

第35回 生光展

作品募集要項

- 名称……第35回生光展（生長の家芸術家連盟美術展）
- 主催……宗教法人「生長の家」
- 趣旨……自然と人との調和した新時代を切り開く私たち芸術家は、自らの表現の欲求のままに、何を道具にどのように表現してもいいという態度ではなく、地球全体の生物多様性と人類全体の幸福実現を両立する方向での制作を心がけたいものです。
そのためにも、生長の家が主催する本展においては、環境に配慮した道具を用い、自然界の美しさや、自然のいのちと触れ合う中から着想を得た芸術作品を発表するなど、自然との一体感を深める方向を目指します。
- 会期……〈前期〉平成28年7月17日（日）～8月21日（日）
〈後期〉平成28年8月28日（日）～9月25日（日）
※入賞作品以外は、前期・後期のいずれか一方の展示となります。主催者が展示作品を振り分けます。
- 開館時間……10:00～16:00 ただし木曜・祝日休館
- 会場……生長の家“森の中のオフィス”メディアセンター・アートスタジオ
- 募集作品……◇絵画（油絵・アクリル画・水彩画・日本画・パステル画）
大きさ：6～10号の額装のもの
点数：1人1点
◇版画、イラストレーション

大きさ： 4～10号の額装のもの

点 数： 1人1点

※ 作品の保護のため額縁を付けて下さい。但し、仮縁(かりぶち)、本縁(ほんぶち)、いずれも結構ですが、ガラス使用は不可。パネルの作品は、額縁なしでも受け付けます。

◇彫刻・立体

大きさ： 1 m³以内

点 数： 1人1点

●応募資格……プロ・アマ問わず本展の趣旨に賛同する人

●出 品 料……5000円

●テ ー マ……①「日常の中の美」：日常生活の中で発見した美や喜びを表現した作品

②「自然のいのち」：自然界の美しさや自然のいのちと触れ合うことの大切さを表現した作品

③「聖なるもの」：宗教の教えや表象を題材とした作品

以上のいずれかのテーマに則して制作して下さい。

●自然環境への配慮について……

神・自然・人間が本来一体であるとの宗教的世界観(真)に基づき、地球環境の保全に配慮した材料や手段(善)を選択するように心がけてください(画材例は4～5ページをご参照)

●審 査……本展は公募展ですので、応募作品については生芸連運営委員が審査を行い、陳列作品を決定します。従って、選外となる作品もありますのでご承知ください。審査結果は、出品者に直接、郵便で通知します。

※なお、入賞作品は全期展示いたします。

●賞………生光展賞(1点)、優秀賞(3点)、奨励賞(4点)等

※ 各賞の点数は変更することもあります。

●展示について

①入選作品の展示については、隣り合う作品の色彩をはじめ、あらゆることを考慮して決めています。個々の作品の展示時期、展示場所の希望は受け付けませんのでご了解

ください。

②入賞作品は前期・後期通して展示します。

③優秀作品（約 30～40 点）は、2016 年 10 月 9 日（日）～同年 12 月 27 日（火）生長の家 原宿光明の塔で開催される「生光展選抜展」（仮称）にも展示されます。

●応募申込……出品料 5000 円を郵便局の「郵便振込」でお申し込みください。

・口座番号：00190-3-2940

・加入者名：宗教法人「生長の家」

※振込用紙の「通信欄」に、「新生 第 35 回生光展」、「作品タイトル」、「作品の大きさ」、「作品の種類」「画材で環境に配慮した点」「web サイトへの掲載の可否」をご記入ください。振込用紙の無い方については、下記の連絡先にご連絡いただければ、手数料無料の「振込用紙」をお送りします。

【連絡先】

〒409-1501

山梨県北杜市大泉町西井出 8240-8182 生長の家メディアセンター

広報・クロスメディア部広報課

電話番号 (0551)45-7735 ※ 木曜・祝日は休館

●搬入方法……【搬入場所】

生長の家メディアセンター 広報・クロスメディア部 広報課

※作品の搬入は、直接搬入（10:00～16:00）か、宅配便等（発払い）でお送り下さい。

住所は、前記の通り

【搬入期日】

5 月 28 日（土）、5 月 29 日（日）、5 月 30 日（月）必着

●搬出方法……会期終了後、ご自宅に宅配便の着払いで返送いたしますが、優秀作品は「生光展選抜展」に展示するため延長してお預かりする可能性もありますのでご承知おきください

●応募の流れ…①応募申込（出品料の郵便振込） 平成 28 年 5 月 16 日（月）迄
②作品の搬入 5 月 28 日（土）～30 日（月）
③展覧会 〈前期〉平成 28 年 7 月 17 日（日）～8 月 21 日（日）
〈後期〉平成 28 年 8 月 28 日（日）～9 月 25 日（日）
④表彰式 7 月 17 日（日）

⑤作品の搬出 〈前期〉8月24日(水)

〈後期〉9月28日(水)

⑥選抜展 10月9日(日)～12月27日(火) 生長の家 原宿光明の塔

- その他……作品の取り扱いには十分注意して行いますが、不慮の事故などのやむを得ない事情のもとに生じた事故、紛失、破損等については、当法人はその責任を負いません。

※本展に関してご不明な点は、前記の広報・クロスメディア部 広報課(生芸連事務局)まで、お問い合わせください。

●参考資料

【環境に配慮した絵の具一覧】

※必ずしもこれらの絵の具を使用しなければならないわけではありません。

- ・ 油絵の具
 - (a) アクアオイルカラー【デュオ】(水溶性の油絵の具) 発売元:ホルベイン 特徴:成分は、乾性油+顔料+界面活性剤。
 - (b) カドミウム代替絵具【プライム】 発売元:株式会社クサカベ
- ・ 水彩絵の具
 - (a) シラスカラー(不透明水彩絵の具) 発売元:自然素材主義株式会社 特徴:自然素材 100%の水彩絵具。有害物質を一切含まず、排液や廃棄による環境汚染なし。原料のシラスとは、天然セラミック(火山噴出物)のこと。絵の具の粉を水で溶いて使用する。10色 6,000円。
 - (b) シュトックマー(STOCKMAR) 不透明水彩、透明水彩の両方あり。発売元:シュトックマー社(ドイツ) 健康と環境に無害を保証。食品基準を超える厳しい安全品質を堅持。
 - (c) まっち絵の具(透明水彩絵の具) 発売元:株式会社まっち(長野県千曲市) 特徴:身体や環境に優しいことを第一に、鮮やかな発色と滑らかな描き心地にこだわって、手作業で作られた水彩絵の具。有害物質は、絵の具から容器、パッケージに至るまで一切不使用。12色入り 3,000円。創業1962年。
 - (d) クサカベ透明水彩絵具 発売元:株式会社クサカベ 特徴:絵具に使われている顔料のうちカドミウム化合物、水銀化合物、コバルト化合物、セレン化合物などは美しい発色を備えてはいるものの環境に対しての影響が疑われている物質。それらの使用を削減する努力を続けている。

- ・ アクリル系絵の具

(a)アキーラ(AQYLA) 発売元:株式会社クサカベ

特徴:アクリル樹脂と油の両方の性質を持っている樹脂。(1)有害物質を含まない安全で高性能な顔料を使用、(2)低ホルムアルデヒド絵具、(3)リサイクルできるアルミチューブ。

以上